

探訪 チャレンジ企業 5

塗る塗装から描く塗装へ 森本・株式会社 坂井塗装店



我々は、発想の転換が必要とよくいうが、実際そう簡単にはできないものではない。しかし僅かの発想の転換によって、新しい分野を開き、企業イメージを一新した企業がある。それは、森本商工会の会員で金沢東インターの近くにある株式会社坂井塗装店である。

提案型の塗装店

株式会社坂井塗装店の発想の転換は、塗る塗装から描く塗装ということで、塗装業界に新分野をもたらすことになった。従来の塗装店は、施工主の注文通り単にペンキを塗るだけであったが、坂井塗装店は「この壁面はこのようにしたら楽しく豊かな空間が生まれますよ」と絵を描く提案をし、オリジナルで楽しい空間を実現していることである。施工主とよく相談し、絵を描くことによって、世界に二つとない施工主自身の個性が鮮

新製品の開発

明に表現された空間が出現するのであるから、施工主にこの上ない満足と喜びを与えていることである。しかも描くことは、壁面ばかりでなく、小物のインテリア用品から室内装飾品全般に及び、正に楽しく夢のある空間を実現しているのである。



加賀友禅との融合による内装材
“金沢染舞華”

かさと安らぎをもたらしてくれる。又、金沢染舞華は防炎認定を受理した事により壁面装飾材として、壁面装飾はもとより

特に見事なのは、坂井さゆりさんが代表である異業種交流グループ「舞華の会」が発した加賀友禅との融合による新製品、金沢染舞華という名称の内装材である。それは、加賀友禅の染料を特殊塗料に替え特殊加工したもので、汚れにくく耐光性・撥水性に優れているので室内装飾用資材として優れ、多くの用途がある。加賀友禅のぼかしや虫喰いの特色を活かした優雅で凛とした美しい内装材は、正に舞華の如く見る人をして心に豊



「塗装は描く時代」に入ったと話す
坂井夫妻

しかし、ここに至るまでの道程は、決して平坦でなく、失敗の連続や行きづまることも度々であったが、夢を捨てず一步一步と足元を固め進めたことが実を結んだのである。本来、このような研究開発は、大手塗料メーカーが実施すべきものであるのに、一地方の中小企業が取り組んだことは、称賛されるばかりでなく、時代の先行開発については、中小企業といえども大企業以上の成果を上げ得ることを実証したといえる。

成功の秘訣

このような成果の根源は、社長坂井章さん、奥さんで専務の坂井さゆりさんのお二人の仲睦まじき協力にある。お二人の固い絆が苦難を乗り越え、夢の実現に邁進させたの

であり、それは、平成八年には全国中小企業融合化促進財団の優秀技術賞、九年は石川ブランド優秀製品賞、十年は日経のベンチャーエクスポ98優秀賞等の受賞となって表われ、研究開発への情熱はますます盛んである。

大手企業と違い地方の一業者がこのような研究開発を続ける事は、数々の問題点もあつた事と思われる。それに対して「一番の問題点は研究費の調達ですよ」だから中小企業にとって、補助金の支援は大きな意味のある制度だと話す。そして研究開発の補助金の認定をされた事が、この度の成果に繋がりましたと話す。

坂井塗装店の経営するTOSO館は、こと塗りについて気軽に体験・相談できる施設として業界初のものである。改めて塗りについて見直し新しい時代の生活空間を創造する上で、非常に価値ある施設である。どしどしご利用をお勧めしたい。

(お問い合わせ)
株式会社 坂井塗装店

金沢市千木一丁目75番地
TEL 〇七六-二五三一五〇〇
FAX 〇七六-二五三三四〇五〇

この新コーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。